

2024年11月26日
イオン北海道株式会社

11月27日（水） 2024年度北海道エリア 総合地震防災訓練を実施します

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、11月27日（水）、大規模な地震、巨大津波を想定した北海道エリア総合地震防災訓練を実施します。

今回の訓練は、根室沖を震源とするM8.1（北海道最大震度6強）の地震が発生し、太平洋沿岸部に巨大津波が発生することを想定し、実施します。

訓練は、「発災直後」「発災2時間後」「発災24時間後」の3部構成で、各種通信手段を用いた情報収集訓練、店舗従業員の安否確認訓練、営業再開に向けた訓練、イオングループ各社との連携訓練などを行います。「発災直後」は、対策本部の立ち上げを、「発災2時間後」は、各拠点との情報共有と被害報告をもとにした対応の検討をするほか、本年度は後発地震注意情報への対応確認を初めて行います。「発災24時間後」は、被害状況に応じた優先すべき事柄への対応やグループ企業との連携の確認を行います。

当社は、総合地震防災訓練をはじめ、様々なリスクを想定した訓練を継続的に行い、地域の皆さまの安全・安心な拠点となる店づくりに取り組んでまいります。



＜2023年度の防災訓練の様子＞

【訓練の概要】

1. 日 時 2024年11月27日（水）9：00～11：40（予定）
2. 場 所 イオン北海道株式会社 本社
※道内店舗並びにイオングループ対策本部（千葉県）とイオングループ各社との連携訓練も実施します。
3. 参加団体 イオン北海道株式会社、イオン株式会社、イオングループ各社

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部 電話：011-865-9111

ご参考

当社の防災に向けた取り組みについて

当社は、有事の際、地域のお客さまの暮らしを支え、社会インフラの役割を果たすべく、毎年「総合地震防災訓練」を行っているほか、地震などの災害時に備えて、イオンモール札幌発寒、イオンモール釧路昭和には「バルーンシェルター（災害発生時に避難スペースとして利用できる緊急避難用テント）」を配備し、イオンモール苫小牧、イオンモール札幌平岡、イオン江別店では「自家発電装置」を備えています。

本年10月6日（日）、イオンモール苫小牧にて、苫小牧市と津波避難訓練を実施しました。訓練では、実際に大津波が発生した際のスムーズな避難及び課題の検証を行うために初めて実施したもので、当日は近隣にお住まいの方にも訓練にご参加いただきました。

また、北海道をはじめとする道内42の自治体や、北海道警察、企業、病院等（2024年10月末時点）と支援物資の提供などを盛り込んだ「防災協定」を締結し、地域の皆さまが安心してくださるよう貢献してまいります。



【バルーンシェルター】



【㊦イオンモール苫小牧の津波避難訓練の様子

㊦防災イベントの様子】